

除雪に関する調査

建設水道常任委員会

🔍 調査の目的

地球温暖化に起因する突発的な大雪により交通障害や路面凍結に伴う事故などが多発する中、本市においても同様の被害が生じており、市民の安全で安心な暮らしを守るためには、雪害による影響を低減し、道路環境の保全を図ることが重要であることから調査項目に決定した。

🔍 調査の期間

令和4年2月～12月(委員会を12回開催)

🔍 調査の手法

1 現状把握

(1)現地で調査を行いました(4/25)

市が保有する除雪機械の台数や維持管理状況などを現地で確認

場所 福島市維持補修センター

主な内容

- ①除雪機械資材、凍結防止剤散布車などの台数、維持管理状況、それぞれの用途について
- ②班編成、作業員数について



(2) 市の担当部署から説明を聴きました(4/25)

部署 建設部道路保全課

主な内容

- ①本市における除雪体制について
- ②本市が抱える課題について
- ③本市の今後の取り組みについて



(3) 関係者や専門家などを招いて意見を聴きました(7/15・8/9)

主な内容と参考人

- ①雪に関する地域指定、除雪に関する国庫補助制度等について(7/15)

福島県県北建設事務所長 長嶺勝広氏

福島県県北建設事務所 主幹兼企画管理部長 佐藤岳晴氏

福島県県北建設事務所 企画調査課長 小野田慎氏

- ②自助・共助・公助を可能とする除雪環境整備について(8/9)

地域社会デザイン研究所 代表 沼野夏生氏



2 先進事例調査

(1) 他市町村の取り組み状況を調査しました(10/3～10/5)

主な内容と調査先

- ①除雪ボランティア「名取ゆき・かき・スコップ隊」について(宮城県名取市)
- ②市、住民、除雪業者による三者協働除雪体制について(岩手県滝沢市)
- ③「利雪・親雪・克雪」のまちづくりについて(秋田県横手市)



📎 調査結果の報告

本会議で、委員長が調査の報告を行いました(12/16)

[委員長報告はこちらからご覧ください。](#)



📁 議会からの政策提言

議会からの政策提言として、報告内容を取りまとめ議長から市長へ、提言書を提出しました(12/16)

[提言書はこちらからご覧ください。](#)

提言内容

- ①除雪体制の安定的な確保とその強化について
- ②市、市民、除雪業者の連携について
- ③小型除雪機械貸出し制度の拡充について
- ④市民に向けた除雪に関する情報発信について

